

議会だより

2022.10.31

No.93

福岡県香春町議会

からわら

香春から

世界へ



主な内容

9 月定例会

3年ぶりに議会報告会.....	2
令和3年度決算.....	4
わたしの思い.....	6
一般質問 5人が町政を問う.....	8
議会のあり方 中間報告.....	14



香春町議会HP
QRコード

香春町議会

検索

4つのテーマに
分かれて意見交換

香春思永館
地域公共交通
子育て支援
高齢者支援

今後のまちづくりに期待

会・意見交換会



テーマ 香春思永館

「思永館を中心とした教育のまちづくり」は、思永館が目されることで部活動や子どもたちの教育環境が整っていき、町が活性化することで、**移住者が増える**のでは。

通学路でまだ改善されていない箇所があるので、徒歩通学のための**点検をもう一度**行なって欲しい。



テーマ 地域公共交通

天神からの帰りは夕方の運行時間が不便。用事が済んで帰ろうと思っても2～3時間待ちになるので、**増便を**お願いしたい。

各市町村が行っている公共交通との連携によって、**スムーズな移動が効率よく**できるように取り組んでほしい。

香春町の課題は

- ▶ 町民職員一緒になっての町づくりのため、職員の積極的なリーダーシップを (70代)
- ▶ 近くにスーパーマーケットがない→買い物がいざらしい→住みにくい (40代)
- ▶ 北九州方面への交通の便 (70代)

その他たくさんの
貴重なご意見を
いただき
ありがとうございました

7月17日（日）
3年ぶりに
開催

第10回 議会報告

テーマ 子育て支援

10年後、20年後、30年後の計画的、**長期的な支援**を行なってほしい。

今は大学に行って当たり前の時代。今までの子育て支援は高校生までが多いが、**大学生までの支援**をしてほしい。

低所得世帯への支援はあるが、**共働き世帯への支援**がない。大学に行かせるには、非常にお金がかかる。

テーマ 高齢者支援

体の健康、心の健康が両立できるような**健康教室**を研究して開催してほしい。

地域でのコミュニケーションの場、みんなが集まって楽しめるような場所ができれば、孤独な高齢者が減るのではないかと。

アンケート結果

香春町に
期待することは

- ▶ 国道201号線と国道322号線の利便性を生かした町づくり（70代）
- ▶ 唯一の学校である香春思永館を町民に開かれた学校にして、他自治体からの移住者を増やして下さい（70代）
- ▶ 町民全体に様々な事業や活動が周知され、町民が積極的に自分の町に興味を持てるようにしてほしい（40代）

交通に期待

令和
3年度

一般会計決算

入ったお金

76億3823万円

使ったお金

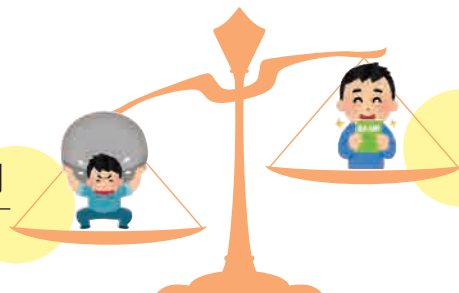
70億7932万円

町債 (借金) と基金 (貯金) の状況

借金

69億1241万円

町民1人あたり
65万7698円



貯金

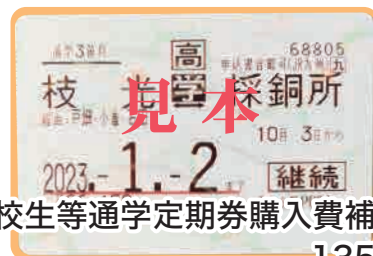
40億5176万円

町民1人あたり
38万5515円

(令和4年3月末人口: 1万510人)

地域公共交通対策に

合計 6052万円



未来の公共

空き家等実態調査業務委託に

270万円

空き家の状態を調査し、4つのランクに仕分け。売却や賃貸が困難な物件が約30%。



香春町穀類共同乾燥調製施設（ライスセンター）改修工事に

9350万円

老朽化した乾燥機と糶摺り機を更新。作業能力が向上。



定住促進補助金事業に

491万円

町内に土地及び住宅を取得した者に対し定住奨励金を交付。交付実績は69件。



防犯灯設置事業に

717万円

3年間で町内987箇所すべての防犯街灯をLED化し事業が完了。



リフォーム等補助金事業に

334万円

空き家・空き地バンク登録物件のリフォーム及び家財処分に対する補助。交付実績は5件。



スクールバス運行委託に

5516万円

9台分の運行経費。



9月補正予算

人を育む

マイナンバーカード 取得商品券

3717万円

マイナンバーカード所有者及び新たに交付を受けた方に、町内の商店で利用できる5000円分の商品券を配布。

詳しくは
税務住民課（☎32-8400）

社会をつくる

道の駅の環境整備に

653万円

災害復旧に係る防護柵設置や裏山の伐採の業務委託。

創業支援に

370万円

創業希望者の増加を見込み、セミナー開催や開業費用を支援するための予算を増額。



匿名希望さん

私は、香春町に来て10年ほどになります。昨年からは農業を始めました。香春町には、耕作放棄になっている田んぼが多いと思いました。農業がしたくても農道がなかったり、基盤整備ができてなかったりです。基盤整備や農道整備をしてもらいたいと思います。国道なども大事ですが地元香春で農業をしやすくしていただければと思います。

私の住む地域は、現在、201号道路拡幅工事と322号バイパス道路4車線化の工事が行われています。工事の中心となる鏡山区周辺道路は、道の駅かわらを中心に交通量が年々と増え、車の交通渋滞が毎日のおきています。そのため、町道から国道に出るのに信号機が無いことで一苦労する大変な毎日です。道路工事が1日でも早く終わり、交通渋滞が無くなる事を私たちは願っています。



ささき まこと
佐々木 誠さん
鏡山区

の想い



おおば ゆみ
大場 由美さん
中津原区

子どもたちが自宅の他にゆっくり過せる場所があって、地域の方たちも共に集える場になればいいなと思います。地域に生まれ、この町に生まれてよかったと思える、そんな温かい町であってほしいと思います。

SDGsの11番目の目標「住み続けられるまちづくりを」の2番目に「公共交通機関拡大を通じ、安全・安価・容易に利用できる持続可能な輸送システムを提供する」とあります。

福祉バスが、コミュニティバスとなり更に10月からは夕方の便が追加され利便性が改善されていると思います。しかし、多くの人に乗っているとは言い難いと思います。試行錯誤の連続と思いますが、ぜひ利用する人・しない人の意見を聴き、運行形態を研究して持続可能な形で多世代が使える様に進化して欲しいです。



やまもと ひろし
山本 浩さん
下高野2区



ながた あやみ
永田 彩倫さん
岩原区

図書館の充実に関心をもちたい。幅広い年齢層が利用したくなる図書館になればいいなと思う。例えば、キッチンカーなどを誘致して、屋外で読書しながら飲食ができるような場所があれば気軽に立ち寄って本に触れることができると思う。そして、フレッシュワークなどの近隣施設も巻き込んでイベントなどを行えば新たな香春町の魅力発信地になると思う。



タケノコおいしいよ！

特産品のタケノコの生産量が減少していて、特に採銅所地域の竹林が荒れた状態で環境破壊が進んでいます。タケノコ生産量の増加と地域環境の維持改善に向けた支援の取り組みをお願いします。

おおつぼ しんご
大坪 真吾さん 採銅所9区

香春思永館の給食について、アレルギー対応をやっていただけていますが、その種類に限りがあります。保育園では様々な食物アレルギーにも極力対応していますが、保護者の方から、「学校に上がったら対応してもらえない。」との声を聞いています。多様な食物アレルギーに対応していくことは大変ですが、困っている保護者もいますので、対応をお願いします。



いけなが まゆみ
池永 真由美さん
宮尾1区



子どもたちがもっと外で遊べるように、公園やボール遊びなどができる遊び場を増やしてほしいです。周りが駐車場ばかりになり、遊びにくそうにしています。

まつい さや
松井 沙耶さん
三井区

わたし

ふるさと香春へUターンして、6年になります。町並はさほど変わったようには思えませんが、以前のような子どもたちが元気にかけまわる姿は見かけなくなりました。子どもたちは、大人とのかかわりの中で、いろいろな体験を通じて成長し、自立していくものですが、その機会が少なくなっている気がします。香春の未来を創る子どもたちが、郷土を愛し、いつまでも記憶に残るこころ豊かな町づくりを、お願いしたいと思います。



みます しょうし
見増 祥史さん
一本松区



香春町には、大型スーパーやコンビニが少ないという意見を聞き、議員さんのご尽力により移動販売車を導入していただき、買い物に行く手段のない困っている、特に高齢者の方には大変助かっているようですが、特産物を中心に販売している道の駅は、地方からの利用者が多いように思えます。これについては、大変良いことだと思いますが、雑貨など日用品の増加販売や販売時間の拡大などしていただければ地元在住者の利用も増え、助かる人も増えるのではないのでしょうか。

ながた かずのり
永田 一則さん
上岩原区

「一般質問」とは、議員が町長など執行機関に対し、町の行財政全般について疑問点をただし、報告や説明を求めること

なぜ必要か
マイナンバーカード
町長の皆様へ取得をお願いします



議員 藤井 清孝

問 当町の7月末現在の交付率と全国平均は。

答 新谷税務住民課長

7月末で33・9%で、全国平均は45・9%。

問 マイナンバーカードの取得は任意か義務か。

答 新谷税務住民課長

任意と通知されている。

問 マイナンバー制度とは。

答 新谷税務住民課長

行政事務の効率化、公平公正な社会への実現、国民の利便性向上に向けて、国民全員

一人ずつに異なるマイナンバーを割り当てる制度。

問 マイナンバーカードとは。

答 新谷税務住民課長

12桁の番号のほか、氏名、住所、性別、生年月日が記載された顔写真付カードで、行政手続きなどに利用できる。

問 15歳未満の子どもも、マイナンバーカードの申請ができるのか。

答 新谷税務住民課長

0歳から取得可能。

問 マイナ保険証について、政府はマイナンバーカードに健康保険証の機能を付けたシステムの導入を、23年4月に原則すべての病院に義務化の方針だが、マイナ保険証は任意か、義務か。

答 進保険健康課長

マイナ保険証で患者の窓口負担が10月から改定になるが。

問 進保険健康課長
患者の自己負担が3割の場合左表のとおり改定となる。

10月からの加算金額
※()は9月末までの金額

	初診	再診	調剤
マイナ保険証	6円 (21円)	0円 (12円)	3円 (9円)
従来の保険証	12円 (9円)	0円 (0円)	9円 (3円)

問 マイナ保険証の方が安くなり、従来の保険証は高くなるのか。

答 進保険健康課長

従来の保険証利用は負担が高くなる。



カードの見本

問 町内の医院、歯科医院、薬局の10月からの対応は。

答 進保険健康課長

歯科医院1箇所、薬局は3箇所対応可能。

問 総務省は6月からカードの普及が低い自治体を重点的フォローアップ対象団体に指定し、その数は640団体となっているが、当町も対象団体の指定か。

答 鶴我町長

カードの取得で町民生活の利便性向上につながる。町民の皆様へ取得のお願いをし、普及率の促進に努めたい。

問 来年度から普及率によって、地方交付税に格差をつける方針は事実か。

答 國安まちづくり課長

国からの明確な指示はない。

問 カード普及拡大に向け、検討委員会の設置は。

答 鶴我町長

委員会を設置し、普及促進に対し会議を進めている。

問 政府や自治体が力を入れるのはポイントなどのPRではなく、カードの利便性と信頼性を高めることでは。

答 鶴我町長

カードの取得で町民生活の利便性向上につながる。町民の皆様へ取得のお願いをし、普及率の促進に努めたい。

呉ダム改修工事計画の進捗状況は 産業振興課長 機能を維持できるよう関係機関と検討



みやはら みつぐ 議員

問 現在の呉ダムの可動井堰の劣化状況と、農業の従

事者の方への影響を知りたい。

答 佐野産業振興課長

取水ゲートが5ヶ所設置されているが、現在、3ヶ所が機能していない。2ヶ所を活用して、農業用水の排水を行っている現状である。今年度は、ダムの水量などを調整し、乗り越えることができた。

問 呉ダムは県の施設であるが、この問題について、

県との協議は。

答 佐野産業振興課長

取水ゲート改修事業を実施

するにあたり、県と協議中。

問

取水施設は昭和41年に建設され、50年を経過して

おり、取水口である井堰の劣化は、非常に厳しいと感じる。県の方針は。

答 佐野産業振興課長

県は、平成25年に機能診断を行い、水利施設等保全高度化事業という国庫補助事業を提案している。その補助率は、国が50%、県が25%、町が25%である。

問

改修工事した場合の総工費は。既存の設備を改修



溪流公園がある呉ダム

するのか、新たな方法でやるのか。

また、防災・減災という形で、国、県に申請することはできないか。

答 佐野産業振興課長

金額的に概算で5億円は超えてくると思われる。

改修方法も考慮し、ダムの長寿命化を計っていく。

18歳までの医療費の助成は

問 現在、15歳までの助成になっっているが、コロナ禍と物価高騰の中、18歳まで助成出来ないか。

当町の16歳から18歳までの人口は。

答 森江福祉課長

16歳から18歳の人口は、現在、256人である。

子ども医療は、16歳の誕生日前までを完全無料化にしている。

問 無料化を決定した自治体がある。当町で実現することが出来ないか。また、県の助成はないか。

答 森江福祉課長

18歳までの無料化を取り組んでいる自治体は、県内で7団体で、これは全て単費でや

っている。

県の助成はない。

答 鶴我町長

当町は、子育て事業を“ゼロ歳から15歳までをパッケージ”として、今年度4月から保育料の無料化を実施。“住みたい、住み続けたい町”への取組を実施している。18歳までの医療無料化は、慎重に対応していきたい。



授業を受ける生徒

人口減少を止める方策は
まちづくり課長 安心して暮らせる地域づくり



議員 とおる 徹 山岡 やまおか

出産祝金の復活を

答 鶴我町長

一時金を出すことも大事。さらなる検証が必要。

問 現在、当町の人口は。

答 新谷税務住民課長

1万430人ほど。

問 来年4月から、子ども家庭庁が出来るが、子育ての移住相談窓口は。

答 國安まちづくり課長

全体的な窓口は、まちづくり課と考えている。

教育の無償化は

問

嘉麻市は福岡市に週3回出向いて窓口を設置しているが、当町は北九州市に目を向けては。

答 國安まちづくり課長

小倉駅で香春町フェアに協力隊も参加しPRを重ねている。

答 江藤学校教育課長

県立高校では、非課税世帯など奨学金の支援制度、就学支援金制度が充実しており、負担金も免除で910万円未満の世帯約8割が授業料免除。

学校跡地問題は

問 旧香春小は。

問 今年9月から給食費無償だが今後は。

答 江藤学校教育課長

前期が4300円、後期は4800円。来年度に向けて一部補助が全額か負担がかからないように考えていきたい。

問 高校の教育無償化は。

答 江藤学校教育課長

予算も限られている。町全体として考えていくべきではないかと思っている。

問 移住定住をしやすい町づくり、どのような補助か。

答 鶴我町長

0歳児から義務教育の中学3年までのパッケージとして、いろんな意味で充実してきた。これからどう組み立てていくか課題である。

問 旧勾金小は。

答 國安まちづくり課長

グラウンドビジョンの中では住宅地開発。現在、体育館をスケートパークに一時的に貸し出し、有効活用している。



スケートパークを楽しむ子どもたち

問 戸建ては戸数が限られるのでマンション的、商業施設や事務所、賃貸住宅を経営するようなところに打診しては。

答 國安まちづくり課長

現段階では、打診は行っていない。

問 マンション的な施策はないのか。

答 國安まちづくり課長

地域の皆さんにとっていいのかを含めて検討したい。

問 旧香春小が避難所になっているが水路の問題はどうなっているのか。

答 岩丸建設課長

災害時に水路が越水する。建設課、税務住民課、産業振興課と協議を3回行った。小学校の再整備に併せて水路の問題も解決していくかたちで地元区長に説明している。

地域公共交通は

問 コミュニティバス14人乗り2台の運用で、香春地区、岩原地区の低学年を有料で乗せてもらえないか。

答 國安まちづくり課長

8時半からの運行で通学と行うのはできない。

問 デマンド交通を中山間地域に拡大して欲しい。

答 國安まちづくり課長

今後、柿下に区域を広げる予定で検証を進めていきたい。

学校給食への地場産食器導入は 教育長 家庭科の調理実習で導入を検討



川野 健児 議員

香春思永館の食育は

問 有機・無農薬野菜等の安全・安心な地場産食材の学校給食導入の検討状況は。

答 進保健康課長

関係課で協議をしながら取りまとめている段階であり、整次策、推進協議会に諮って策定する。

農業振興は

問 本年度の農業体験型受入事業の実施計画は。



米づくり体験の風景

答 佐野産業振興課長
半農半X事業を活用し、関係者の協力のもと、9月から12月で稲刈り、野菜の収穫・土づくりなどの農業体験の受け入れを計画している。

学校給食への地場産食器導入は

問 新たな特産品の選定開発についての検討結果は。

答 佐野産業振興課長

田川普及指導センター、農協、商工会、道の駅の担当者と検討を進めている。

問 田川普及指導センターのプロジェクト課題解決計画に当町の農業農村の活性化もあるが、これとの関係は。

答 佐野産業振興課長
センターの普及指導計画の中で重点プロジェクトという形で計画が策定され、特産物等の項目が上がっており、リンクしている。

問 採銅所地域のコミュニティセンターで、特産品の開発をやっていると思うが、県も巻き込んで対応していくと実現の可能性が高くなるのではないか。

答 佐野産業振興課長
採銅所の関係もリストに入れて整理し、検討していく。

答 國安まちづくり課長

採銅所の地域運営組織の中で特産品の開発を国から補助金を受けて進めており、関係機関と連携し、支援していく。

観光振興は

問 観光スポットの案内看板の老朽化が目立つが。

答 佐野産業振興課長

今年末までに看板の改修を進めている。

問 他の自治体と比較しても、道案内の看板を、もう少し分かり易く統一性をもって設置する必要があるのでは。

答 國安まちづくり課長

道案内の街角サインは、カーナビやスマホの普及により、

その必要性も含めて修繕等を考える。

消防団員の確保を

問 町民の生命と財産を守る団員の状況は。

答 島ノ江総務課長

団員数は191名で、欠員9名、充足率95・5%。

問 免許の関係で消防車を運転できない団員がいるが、予算措置をして免許を取得させる必要があるか。

答 鶴我町長

また、免許が取得できることが団員確保につながるのでは。

必要ときに運転ができないということは大変問題なので、前向きに進める。

「暮らす」町へ

問う



やました たけし
山下 剛 委員長

令和3年12月7日に、議会から「空き地・空き家の利活用」と「ふるさと納税の返礼品や特産品」の2つのテーマに関して町長に要望書を提出し回答を受け、その後の経過等を質問。

空き地・空き家の利活用

問 空き地・空き家の相続登記に係る費用の補助は、令和6年4月1日より相続登記の義務化が予定されており、一定の要件を満たす場合に、その費用の一部を補助することを検討していくとの町長の回答であったが、検討状況は。

答 松本住宅水道課長
令和6年度、相続登記の義務化が予定。国は令和4年度より、基準を満たせば相続に伴う登録免許税を免除する等の施策を行っている。町はその費用の一部を補助する施策を検討中。

問 国の義務化になる前に、町独自の方針を打ち出すということでしょうか。

答 松本住宅水道課長
打ち出す方針で、協議中。

問 定期的な空き家相談会の開催方法、参加人数は。国・安まちづくり課長

答 空き家コーディネーターを中心に、空き家に関する相談会を年2回開催。司法書士が参加した空き家に関する基礎知識のセミナーも開催した。参加人数は1人か2人。

問 空き地・空き家バンクの現在の登録数と令和4年度の登録数、成約数は。

答 松本住宅水道課長
土地が14、家屋が10。令和4年度は土地が2、家屋が6。成約実績は2件。

問 空き家調査の結果は。

答 島ノ江総務課長
町内約338件が空き家（6・2%）
そのうち、売却・賃貸が困難な物件が100件（29・6%）

問 売却・賃貸が困難な物件に対する対策は。

答 島ノ江総務課長
国の建築解体の補助は要件が厳しいため、町独自の制度を検討したい。

問 新築家屋の建築補助金の創設は。

答 松本住宅水道課長
建築補助は慎重に検討したい。直接の補助ではないが、3年ないし5年の間、固定資産税相当額を交付する定住奨励金事業を平成27年から実施している。

問 不動産の町有地売却の進捗状況は。

答 松本住宅水道課長
条件・価格等を検討して、2回目の公募を行う準備をしている。

「住む」町から



議会活性化委員長が

次のページは
委員会活動報告

問

空き家バンク登録物件を店舗利用する際のリフォーム代は、住宅リフォーム補助金の対象外であったが、令和4年度から開始する創業、第二創業または事業承継を行う事業者に対する補助の対象にするとの町長の回答であったが、進捗状況は。

答

佐野産業振興課長
店舗利用する場合のリフォーム代は、300万円計上している。

問

創業塾は年に何回開催か。
佐野産業振興課長
年に1回。希望者が多いので、開催数を増やすための補正予算をお願いしている。

答

ふるさと納税の返礼品や特産品

問

6次産業化は、まずは農工商連携アドバイザーの派遣につなげ、収益化に向けた計画を立てていただき、その後、商工会やJAなど必要な機関と連携し、支援を行っていくとの町長の回答であったが、進捗状況は。

答

佐野産業振興課長
商工会やJAなど必要な機関と連携し、支援を行っていく。
昨年度のアドバイザーの派遣は1件紹介。
女性農業者が6次産業化をする場合の機器等の補助は、本年度で終了したが、2名が活用。

問

れんげ米、干し柿及びタケノコの現存特産品への支援と同時に、農協や普及指導センターと連携し、新たな特産品の提案やその担い手育成などを進めていきたいとの町長の回答であったが、進捗状況は。

答

佐野産業振興課長
関係機関と連携し、担当者会議を開催。特産物、特産品や生産者の現状把握に取り組んでいる。

問

農業法人化の推進、支援は、一定規模の耕作や6次産業化など収益性の向上に向けた取組の必要があり、まずは、収益の上がる仕組みをつくり、支援し、その上で法人化によるメリットが多ければ推進していくとの町長の回答であったが、進捗状況は。

答

佐野産業振興課長
まずは集落営農を推進し、将来的に、法人化によるメリットが多ければ支援し推進していく。

問

体験型ふるさと納税返礼品の発掘は、3事業者が出品しており、今後も体験型も含め、積極的なふるさと納税返礼品の充実を図っていききたいとの町長の回答であったが、進捗状況は。

答

國安まちづくり課長
町内16事業者と協議し新たに20品目を登録。全体では、町内外含め218品目から400品目に増加。
体験型は、まだ登録に至っていないが、事業者と相談し進めていく。

輝くまちへの全員協議会

つながる ひろがる ささえあう

日付	議題	内容
7月14日(木)	議会報告会・意見交換会の最終確認	配付資料及びアンケートの内容を確認。役割分担の確認。
8月17日(水)	議会報告会・意見交換会の結果のまとめ (関連記事P2,3)	意見交換で出された意見の課題を確認。アンケート結果の確認。次回に向けての振り返り。
	議会活性化委員会の意見交換の報告 (関連記事P16)	出された意見の課題を確認。
9月9日(金)	田川郡町村議会議長会への要望事項の協議	可動堰の維持管理・修繕工事等に係る地元負担の軽減に関する要望を行うことを確認。

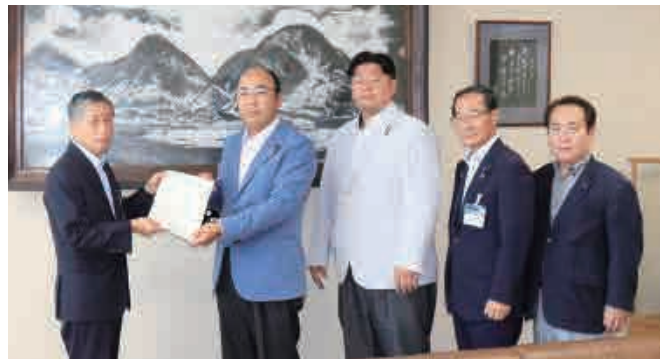
議員定数・報酬等に関する調査特別委員会

中間報告書をまとめ、町長へ報酬審議会の設置を依頼

令和4年9月の第3回定例会で、山下委員長から議長へ提出した中間報告書に関する報告を行いました。

中間報告書は、設置の経緯、今までに開催された7回の委員会での調査概要などを掲載し、以下のとおり調査事項ごとに意見をまとめています。

また、9月9日(金)に議長から町長へ特別職報酬等審議会の設置を依頼しました。



中間報告書

議員定数・議員報酬およびその他調査事項について、様々な角度から議論を進め、各委員より意見を述べてもらい以下のとおりとなった。

(1) 多様化する民意を反映できるよう、多層の住民が議員になりやすく、活動しやすい議会のあり方について

将来の議員のなり手として期待する若い人材や女性が活動できるよう、子育てができる水準の議員報酬額などを検討することとなった。

また、議会や議員がどのような活動をしているのか、住民が興味を持つように活動状況を今まで以上に広く周知することとした。

(2) 議員報酬について

議員報酬は、現在の議会・議員活動量などを考慮した原価方式で試算を行うとともに、若い世代が議員として生活できる報酬額などを議論した結果、当委員会として「増額」となった。

ただし、議会・議員活動の内容や活動量によっては、住民の理解が得られないことも考えられることから、引き続き、議会活性化に取り組む必要があるとの意見も出された。

(3) 議員定数について

委員会を含めた運営のあり方も検討する必要があるため、引き続き協議することとなった。

研修の報告



常任・議会運営委員長・副委員長研修会が8月18日（木）に福岡県自治会館で開催されました。「委員会の役割、権限及び運営」に関することや「委員会審査の新たな取り組み事例」など講演いただきました。今後の委員会運営に役立てていきたいと思っております。



町村議会広報研修会が9月21日（水）に東京都千代田区の砂防会館で開催されました。住民参加による紙面作り編集で、住民に『伝える』と『伝わる』は別であり、伝わる記事の工夫などの講演を受けました。今後の議会だより作成に役立てていきたいと思っております。

議長報告

松田美穂議員に関する一部報道に対し経過報告

3月下旬に松田美穂議員が以前、取締役を務めていた障がい児通所支援事業所が給付金を不正受給したとして、福岡県の事業所指定を取り消された旨の報道があり、議会を代表し、議長の私から松田議員本人に複数回にわたり、聴き取り調査を行いました。5月には、議会全員協議会を2回開催し、松田議員から議員全員に対し、一連の報道に対する説明を行いました。今回問題となった案件は、地方自治法ならびに香春町議会会議規則及び委員会条例に違反する議会内における議員の行為には該当しないこと。また、議員としての地位や公権力を不当に行使した案件ではないため、懲罰事犯にあたらないと判断しました。よって、本会議では、行政判例等を踏まえ、議題として取り扱いを行いませんでしたが、一部の町民から疑惑を持たれたことは事実であるため、議会を代表し、鈴木副議長、藤井議会運営委員長同席のもと5月19日に松田議員に対し、口頭による嚴重注意を行いました。

その後、6月に町民から政治倫理条例に基づく「住民調査請求」がありましたが、香春町政治倫理審査会からは「調査請求で問題とする不正受給については、議員の職務に関するのではなく、また議員の地位や公権力を不当に行使したことが疑われる客観的事実も確認できないため、調査請求は不相当と判断する」という回答がありました。しかし、町議会議員は町政の信頼に応えることが求められていることから、審査会から議会および議長に対し「令和4年第3回定例会で、松田美穂議員の親族の不正受給問題について、解明する場を設けること」及び松田議員に対して「令和4年第3回定例会において、真摯かつ誠実に説明を尽くすよう」勧告を受け、報告及び説明の場を設けた次第です。今後も、議会として、議員全員が議会基本条例にのっとり、町民全体の代表者として、その倫理性を常に自覚し、町民の疑惑を招くことのないよう行動し信頼回復に努めてまいります。

議会活性化委員会が意見交換

議会活性化委員会は、4つのテーマのもと、関係者の方々と意見交換を行ってきましたが、今回はテーマの1つである「思永館を中心としたまちづくり」として、8月2日（火）に香春思永館管理職とPTA役員のそれぞれと意見交換を行いました。今後も様々な意見を聴き、町民の課題を共有し、解決に向け取り組んでいきます。

問 開校してからの子どもたちの様子は？

答 注目され緊張する大変な1年だったがよく頑張ったと思う。

問 香春思永館に期待することは？

答 校長のもと、従前のやり方にこだわらず思永館のやり方を見つけてほしい。

問 町の教育行政に期待することは？

答 部活動コーチを雇い、部活動を充実してほしい。思永館が注目されれば、町の活性化につながる。

問 今後の課題は？

答 地区懇談会を復活してほしい。保護者・地域・先生・見守りボランティア・町職員の全員で現状を把握し、問題の解決・改善につなげたい。

議会活性化委員会

香春思永館 PTA役員

問 義務教育学校になったメリットは？

答 旧学校の特徴ある教育活動が融合され香春町独自の教育活動ができている。

問 町の教育行政に期待することは？

答 不登校の家庭など、家庭訪問する人員の確保をお願いしたい。

問 学力向上の目標は？

答 全国学力テストで全国平均を目指している。

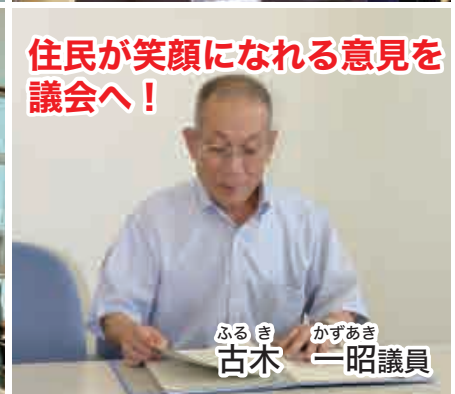
問 今後の課題は？

答 前期教員と後期教員の連携や、前期児童と後期生徒の交流に取り組んでいきたい。

議会活性化委員会

香春思永館管理職

議員の声



パークが気に入っていて
楽しいし、プロと一緒に
滑れて楽しかった

なかざわ ぶんた
中澤 紋汰さん
大分県別府市



旧勾金小学校体育館

いろいろうまい人の
滑りが見れてよかった
近くに
スケボーパークが
できてうれしい

まつばら えんぞう
松原 永旺さん
山口県下関市



香春町は
めっちゃ自然が豊かで
いいし、毎日練習が
できて楽しい

もりた じょうじ
守田 丈二さん
北九州市
小倉南区



このパークで滑りたいから
来ました
香春町のことには知らなかった
みんな優しい人たちで温かい

たかやま たいが
高山 大河さん
鹿児島県
鹿児島市



香春町 スケートパーク

楽しいから何回も
香春に来てます

さかい たいよう
酒井 太陽さん
糸島市



10月16日（日）に旧勾金小学校で、
香春町スケートパークオープンイベ
ント「廃校 de マルシェ」が開催さ
れました。今回は、スケートパーク
に集まった夢を追いかける子どもた
ち取材しました。

発行責任者／議長 小松 新一

赤村我鹿太鼓



広くて
屋根と
照明があり
うれしい

おがわ ゆうた
小川 雄太さん
川崎町



香春町楽しい

くわおか るい
桑岡 琉偉さん
北九州市
小倉南区



プロの技を
見れて
よかった

えだ らんどう
江田 藍導さん
北九州市
八幡西区

〒802-1492 福岡県田川郡香春町大字高野994番地
発行／香春町議会 編集／議会広報常任委員会
TEL(0947)328411 FAX(0947)325899



幻想的な竹灯り

ランプがあったほうが
よかった
また今回みたいな
イベントを
してほしい

かじやま かいしん
梶山 海心さん
遠賀郡水巻町



傍聴へ
どうぞ！

第4回定例議会
12月6日 開催予定

かわら町議会だより No.93 18

2022年10月